みんなで育てる 東京の道 ド・プログラム



参加団体訪問-10 中央通り西祥会(武蔵野市)



環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。 私ども公社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す 東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。

このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民 の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。現 在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してくださっている団体は70団体です。 公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等の支援、活 動費用の助成をしています。

このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介して いきます。今号は、武蔵野市の中央通り西祥会を訪問いたしました。



中央通り西祥会の会員は約130人。毎月1回実施する -斉清掃には、毎回30名から50名が参加します。





集めたゴミはボラ ンティアゴミ袋に 分別し、市に回収 してもらいます。



世代を超えた



道路清掃エリアは700メートル以 上にわたります。自転車の通行もか なり激しいので、全員気をひきしめ て作業にあたっています。



ふれあいロード・プログラムの 支援金で購入した剪定バリカ ン。植栽のカロライナ・ジャス ミンを歩行者の邪魔にならな いようにきれいに刈り込んで、 新しい花の季節を待ちます。

₹節の花が楽しめる歩道を 目指しています!

フラワーポット 年に2回、春と秋に花

の植え替えをするフラ ワーポットは、道行く人 たちに四季折々の花を 楽しんでもらうために 置かれたものです。





Ö この活動で 人と人との きずなや街の 連帯感が強く なりました

作業後の 意見交換も 活発です



中央通り西祥会 会長 冨岡 光さん

街の清掃活動を通して、 地元のコミュニケーションが密になっています。 安心・安全がきれいな街づくりの基本だと思います。

中央通り西祥会の美化運動活動のきっかけは、地域住民の要望 により平成13年に、中央通り(都道121号)の両側の歩道がカラー 舗装されたことにはじまります。このカラー舗装に伴い、植栽を幅 をとる柘植からつるもののカロライナ・ジャスミンに変えることで、す

っきりとしたフェンス状に整えられ、狭くて通りにくかった歩道の幅も広くなりました。「せ っかくきれいに整備された歩道を地元の力で維持したい、歩道をきれいに保ちたい」 という思いがひとつになり、「掃除をしよう」という活動につながっていきました。その活 動も7年近くたった今では、月に1回行っている「中央通り西祥会一斉清掃の日」となっ ています。掃除からスタートした私たちの美化運動は、掃除だけにとどまらず、フラワー ポットを設置したり、植栽の整備をするなど、様々な活動に発展してきています。これも 自分たちの街をきれいにしたい、という地域住民の強い思いが根本にあるからだと思 います。東京ふれあいロード・プログラムには、平成14年の第一期認定の団体のひとつ として参加しています。東京都と市と私たち住民が一体となったこの活動は、地域住民 のコミュニケーションの場であり、安心で安全な街づくりの基本になっていると思います。



こ、美化運動が 透してきています





0

ごくろうさま!]と ねぎらいの声を かけていただくと やはり嬉しいですね

